

## 令和3年度 練馬区立旭丘中学校 学校評価報告書

練馬区立旭丘中学校長 渡邊 重幸

## 学校教育目標

- 1 心身ともに健康で思いやりのある生徒
- 2 自主的に学び、考え、実行する生徒
- 3 地域社会の一員として自覚と誇りをもつ生徒

## 目指す学校像(ビジョン) 笑顔あふれる学校 ~感動の共有~

- ①「わかるようになった」「できるようになった」喜びにあふれる学校
- ②人とのかかわりを大切にし、仲良く助けあう優しさあふれる学校
- ③心も体も鍛え、活き活きとした元気あふれる学校
- ④家庭及び地域社会に信頼される、開かれた学校

(評定 上記:10月、下記:1月)

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準				
				努力指標	評定	成果指標	評定	
確かな学力の定着・向上	基礎・基本を大切にし、生徒が主体的に学ぶ授業を行い、思考力・判断力・表現力を身に付けた生徒を育成する	個に応じた指導を充実し、基礎・基本を確実に身に付けさせる	自教科で授業スタイルを確立し、1時間の流れを理解しわかりやすい授業を展開する	4 「めあて」や「振り返り」を提示し定着を図る授業を実施(90%以上)	3.6	4 自教科の知識・技能の観点で評価B以上が80%以上	3.7	
				3 「めあて」や「振り返り」を提示し定着を図る授業を実施(80%以上)		3 自教科の知識・技能の観点で評価B以上が70%以上		
				2 「めあて」や「振り返り」を提示し定着を図る授業を実施(70%以上)		2 自教科の知識・技能の観点で評価B以上が60%以上		
				1 「めあて」や「振り返り」を提示し定着を図る授業を実施(70%未満)		1 自教科の知識・技能の観点で評価B以上が60%未満		
		課題を解決するために必要な、思考力・判断力・表現力を身に付けさせる。		4 課題を明確にし、生徒に道筋立てて考えさせる授業を実施(90%以上)	3.2	4 自教科の思考・判断・表現の観点で評価B以上が80%以上	2.9	
				3 課題を明確にし、生徒に道筋立てて考えさせる授業を実施(80%以上)		3 自教科の思考・判断・表現の観点で評価B以上が70%以上		
				2 課題を明確にし、生徒に道筋立てて考えさせる授業を実施(70%以上)		2 自教科の思考・判断・表現の観点で評価B以上が60%以上		
		読書活動を推進し、読書習慣を確立する	朝の時間を活用し、読書に慣れ親しませる	1 課題を明確にし、生徒に道筋立てて考えさせる授業を実施(70%未満)	3.0	1 自教科の思考・判断・表現の観点で評価B以上が60%未満	2.9	
				4 朝、教室で生徒の様子を把握し、必要な指導を実施(100%)		4 10分間、落ち着いて読書に取り組める生徒が100%		
				3 朝、教室で生徒の様子を把握し、必要な指導を実施(90%以上)		3 10分間、落ち着いて読書に取り組める生徒が90%以上		
				2 朝、教室で生徒の様子を把握し、必要な指導を実施(80%以上)		2 10分間、落ち着いて読書に取り組める生徒が80%以上		
	豊かな心の育成	他の生命を尊重し、互いに認め合える豊かな心を育成する	教職員が明るいあいさつと返事ができ、温かい言葉遣いができる態度を育成する	1 朝、教室で生徒の様子を把握し、必要な指導を実施(80%未満)	3.7	1 10分間、落ち着いて読書に取り組める生徒が80%未満	3.3	
				4 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(90%以上)		4 自分から明るいあいさつができる生徒が90%以上		
				3 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(80%以上)		3 自分から明るいあいさつができる生徒が80%以上		
				2 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(70%以上)		2 自分から明るいあいさつができる生徒が70%以上		
		いじめを撲滅するためには、アンテナを高くし、いじめを早期発見し、早期解決する	ふれあい月間の調査や普段の生活を通して実態を把握するとともにSCおよび心のふれあい相談員と連携を図り対処する	1 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(70%未満)	3.8	1 自分から明るいあいさつができる生徒が70%未満	2.8	
				4 教員自ら生徒に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(90%以上)		4 毎日登校し、明るい学校生活を送っている生徒が90%以上		
				3 教員自ら生徒に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(80%以上)		3 每日登校し、明るい学校生活を送っている生徒が80%以上		
				2 教員自ら生徒に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(70%以上)		2 每日登校し、明るい学校生活を送っている生徒が70%以上		
健康新生活	安全な環境を整え、体力の向上、健康の維持増進を図るとともに、オリンピック、パラリンピック教育を推進する	体育の時間、体育的行事、部活動、休み時間等を活用し、生徒の運動能力、体力の向上を図る	色々な場面を通して体力の向上を図るとともに、トップアスリート等を招聘し、目標に向かって努力する生徒を育てる	1 教員自ら生徒に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(70%未満)	2.9	1 每日登校し、明るい学校生活を送っている生徒が70%未満	3.2	
				4 オリパラ教育を計画的に月2回程度実施		4 スポーツに関心、意欲がある生徒が90%以上		
				3 オリパラ教育を計画的に月1回程度実施		3 スポーツに関心、意欲がある生徒が80%以上		
				2 オリパラ教育を計画的に2か月に1回程度実施		2 スポーツに関心、意欲がある生徒が70%以上		
		食育指導を充実させ、食や自らの健康に対する意識を高め、健康の維持増進のための実践力を身に付ける	食に関する指導計画に基づき、給食指導を充実させる	1 オリパラ教育を計画的に学期に1回程度実施	2.8	1 スポーツに関心、意欲がある生徒が70%未満	2.7	
				4 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(90%以上)		4 残菜が少ない日が80%以上		
				3 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(80%以上)		3 残菜が少ない日が50%以上		
				2 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(70%以上)		2 残菜が少ない日が20%以上		
開かれた学校	家庭、地域に信頼される、開かれた学校づくりを推進する	HPやたより、学校公開などで教育活動の様子などを伝える	A4版程度の学年、学級、委員会だよりで学年、学級や授業の様子を知らせる	1 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(70%未満)	3.1	1 残菜が少ない日が20%未満	3.9	
				4 学年だより等を月3回以上発行する(予定を含む)		4 保護者アンケートで良好が90%以上		
				3 学年だより等を月2回以上発行する(予定を含む)		3 保護者アンケートで良好が80%以上		
				2 学年だより等を月1回以上発行する(予定を含む)		2 保護者アンケートで良好が70%以上		
				1 学年だより等を学期1回以上発行する(予定を含む)		1 保護者アンケートで良好が70%未満	- 3.1	